



東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2017年
 3月号
 (第8号)

今月の聖句

「御言葉を行う人になりなさい。
 自分を欺いて、聞くだけで終わ
 る者になってはいけません。」
 (ヤコブの手紙 1章 22節)

2016～2017年度 主題

クラブ会長 石田孝次「友情と地固め」

東新部部長 細川 剛(東京)「今チャレンジ、明日に向かってワクワク東新部」

東日本区理事 利根川恵子(川越)「明日に向かって、今日動こう」

アジア太平洋地域会長 Tung Ming Hsiao(台湾)「ワイズ運動を尊重しよう」

国際会長 Joan Wilson(カナダ)「私たちの未来は、今日より始まる」

《クラブ役員》会長 石田孝次 副会長 綿引康司／伊藤幾夫
 書記 田中博之 会計 深尾香子 担当主事 小野 実

今月の強調テーマ:BF(ブラザーフッド基金)・メネット

3月例会プログラム

日時: 3月7日(火) 18:30～20:30

会場: コンティ多摩センター

司会: 滝口恵子

受付: 田中博之

- *開会点鐘 石田孝次会長
- *ワイズソング 一同
- *今月の聖句・祈祷 綿引康司
- *ゲスト/ビジター紹介 会長
- *会長挨拶
- *夕食
- *メンバースピーチ:「ものの見方、考え方」
伊藤幾夫
- *ワンポイントワイズ:「メネット」田中直美
- *ハッピーバースデー/アニバーサリー
- *YMCA ニュース・連絡等
- *スマイル献金
- *YMCA の歌 一同
- *閉会点鐘 会長

「第2回東西日本区交流会に参加して」



多くの諸先輩と身近に触れ合い、格調高いイベントに参加することに期待と不安が入り交り、緊張感で一杯でしたが、最初に衝撃を受けたのは、エクステンション分科会での熊本八代クラブの代表として発表された宮崎さんのチャーター活動の話でした。何か、

プロとアマの実力差をまざまざと感じさせられました。2日目の講演の「ワイズとYMCA、今後への期待」、そして東日本大震災、熊本地震でのワイズの活動報告は、我がクラブが昨年7月にスタートし、そろそろ今後の活動の方向を固めなければならない時期に、各メンバーの思う方向性、意識のずれ、理想と現実のギャップ等々に不安を感じていた私の迷いが吹っ切れる瞬間でした。

先を急ぐことはない。ワイズ活動全体が今揺れ動いている。未熟な我々が悩んでいることは、ワイズ自体が今感じていることと根っこは一緒なのだ。派手に活動しているクラブがあるかも知れないが、我々が、目指すべき方向は、メンバーが一つになって地域に根差したボランティア活動として自分たちの身の丈に合った活動かどうかで判断すればいいことではないか。真に地域へのボランティア活動としてどの様な組み合わせが可能かを探ることが基本ではないかなどを感じさせてくれました。

不安と迷いを解きほぐすいい機会となりました。ありがとうございました。ワイズとの出会いに感謝です。(石田幸次)

Congratulations!

3月のHappy Birthday/Happy Anniversary

<誕生日>

滝口恵子(1日)、藤田智(7日)、
 本田栄一(8日)、深尾香子(22日)

<結婚記念日>

石田孝次(3日)

| 2月例会 | 在籍14名 例会出席14名 | 出席内訳 | メンバー | | BF | | ファンド | |
|------|------------------|------|------------|---------|----------------|------------------------|--------------|--------------|
| | | | 12名 | 0名 | 切手 5g(累計 731g) | 現金(含書損カギ等換金分) 0円(累計 円) | オークション 0円 | (累計 32,750円) |
| | | | 出席率 86% | メネット 1名 | | | スマイル 8,515円 | |
| | | | ゲスト・ビジター1名 | | | | (累計 52,436円) | |

2月例会報告

例会の司会は真藤さん。聖句/お祈りは小野さん。冒頭の会長挨拶では東西日本区交流会の報告(特に山田公平前アジア太平洋 YMCA 同盟総主事の講演)が行われた。メンバースピーチは小早川さん。「防災のススメ～明日の地震に備えて～」と題して、たっぷりとした自己紹介に続き、会社での仕事である大規模地震を中心とする防災対策についてのプレゼンがパワーポイントを用いて行われ、災害備蓄食料の試食も行われました。



今月は TOF (Time of Fast: 断食のとき) 月間であり、いつもの「豪華ディナー」に代えて、おにぎりの軽食で、差額のひとりあたり 700 円を TOF に献金いたしました。今月の「ワンポイントワイズ」は、TOF を初め、各種献金の意義、目的について田中が説明しました。

小野担当主事が校長を務める東京 YMCA にほんご学院のスピーチコンテストに、クラブから 1 万円の支援を行うことが決定されました。(田中記)

《出席者》14 名:「メンバー」: 安藤、石田、伊藤、小野、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、藤田、本田、綿引、
「メネット」: 田中、「ビジター」: 谷治

2月役員会報告

2月21日(火)、18:30 から、より使いやすい例会/役員会の会場の検討の一貫として、永山駅徒歩数分のベルブ永山にて 2 月役員会が開催されました。今後のクラブの CS・YMCA サービス活動についての論議を行い、次回の役員会には甲府クラブのメンバーを招いてお話を聞くことにいたしました。(田中記)

《出席者》5 名: 石田、伊藤、小早川、田中、深尾

ご支援ありがとうございました!

2月17日(金)東京 YMCA にほんご学院スピーチコンテストが行われました。総勢 19 名がスピーチを行い、東京多摩みなみワイズメンズクラブ賞として、「いいよね! マスク」ドー・ガン・ハーさん(ベトナム)を選出し、表彰いたしました。(小野記)

これからの予定

- ・3/4(土)-5(日)東日本区次期クラブ会長・部役員研修会
- ・3/7(火)3月例会 (コンティ多摩センター)
- ・3/12(日)14:00~15:30 東日本大震災復興支援 “希望の風揚げ”(玉川学園子ども広場)
- ・3/21(火)3月第2例会(役員会)(ベルブ永山)

第2回東西日本区交流会に370名集う!

2月4日(土)、5日(日)、第2回東西日本区交流会が、御殿場の日本 YMCA 同盟・東山荘で 370 名(東日本区 188 名、西日本区 171 名、台湾区 11 名)のワイズメン、メネットの参加で開催されました。



今回は、日本区が東・西に分かれて 20 年という節目の年として 12 年ぶりに開催されました。大会テーマは「語ろう! 未来につなぐワイズスピリット」。旧交を温める場、新しい出会いの場となり、大いに学び、語り、楽しむときを持つことができました。参加しただれもが充実、満足した2日間を過ごせたのではないのでしょうか。実行委員の皆様、特に田中博之実行委員長の献身的な働きに感謝します。また、我がクラブでは石田さんがエクステンション分科会でのパネラー、田中直美さんが奏楽、伊藤が LT/LD 分科会でのコーディネーターを務め、クラブの存在感も示すことができました。当日の写真は下記の URL で閲覧することができます。

<http://30d.jp/ysjapan/1> (合い言葉): tozanso

(伊藤記)

《当クラブからの出席者》: 石田、伊藤、田中夫妻、深尾

東新部 20 周年記念 EMC シンポジウム

2月18日(土)、東京 YMCA 山手センターにおいて「東新部 20 周年記念 EMC シンポジウム」が開催されました。当クラブからは 5 名が参加し、「会員減少」という大きな課題をテーマに活発な意見交換を行いました。冒頭、伊藤さん(東日本区 LT 委員長)から東新部会員数がこの 10 年で 4 割減少した現状を問題提起。続いてのパネルディスカッションでは深尾さん、綿引が「ワイズ歴の浅いワイズメンからみたワイズ観」を話しました。その後グループディスカッションとなり、6 テーブルに分かれて他クラブのメンバーと、この重要かつ喫緊な課題について議論をいたしました。



短時間の話し合いではありましたが、ここで出た意見を当クラブの活動に生かしていくことが大事であると感じました。(綿引記)

当クラブからの出席者:《石田、伊藤、田中、深尾、綿引》

連絡先: 〒192-0023 八王子市久保山町 1-9-3-807 田中博之 (携帯) 090-9823-6387

例会日: 本例会 第1火曜日 18:30~20:30 会場: コンティ多摩センター 多摩市鶴牧 1-26-3 TEL 042-313-7444

役員会 (第2例会) 第3火曜日 18:30~20:30 会場: ベルブ永山 3階講座室

会費送金口座: 多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ会計 深尾香子